

平成29年12月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	H29年12月 数 量 (トン)	H29年12月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生 鮮	ま ぐ ろ (本まぐろ)	メキシコ産中心の入荷で、前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価はやや低下しました。	32	2,905	87%	94%
2		め ば ち	天候不順のため、近海は時化が多く、入荷は減少しました。前年同月と比べ、取扱数量は大幅に減少し、平均単価は前年並みでした。	4	1,889	61%	99%
3		は ま ち	浜値高騰のため、前年同月と比べ取扱数量は減少し、平均単価はやや上昇しました。	46	1,319	70%	113%
4		あ じ	九州中心の入荷でしたが、単価高のため、前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価はやや上昇しました。	58	522	80%	119%
5		い か	単価安のため、前年同月と比べ取扱数量は大幅に増加し、平均単価は低下しました。	68	707	185%	76%
6		さ ば	前年同月と比べ取扱数量、平均単価ともに前年並みでした。	54	430	102%	104%
7	冷 凍	め ば ち	前年同月と比べ、取扱数量はやや減少し、平均単価は前年並みでした。	95	1,366	88%	103%
8		い か	小型サイズ中心の入荷となりました。前年同月と比べ、取扱数量、平均単価ともに前年並みでした。	31	1,028	102%	102%
9		さ ば	前年同月と比べ、取扱数量は減少し、平均単価はやや低下しました。	15	412	73%	94%
10	加 工	さ け ま す	紅鮭は原料が少ないため、今後も値上げの見通しです。前年同月と比べ取扱数量は前年並みで、平均単価はやや上昇しました。	110	1,147	98%	115%

【増減基準】

- ①前年並み : (+-)5%以下
- ②や や : (+-)6~20%
- ③形容詞なし: (+-)21%~30%
- ④大 幅 : (+-)31%以上